

注文出荷制 特集&PICKUP

 FAX0120-999-660

ノンフィクション・スポーツ・実用書 ご担当者様

好評既刊本

名古屋市の出版社「桜山社」(さくらやましゃ)です。よろしくお願いいたします。

マスコミで話題・媒体掲載情報

朝日新聞・読売新聞・中日新聞他で 紹介されました。『アナウンサーは足で喋る』吉村 功(著)



朝日新聞(6月1日付・夕刊社会面)



読売新聞(5月25日付・朝刊愛知版)



読売新聞(5月25日付・朝刊岐阜版)

著者
吉村さんへの
取材記事が掲載!
反響多数!

——野球放送は私のすべての原点 努力しない奴にツキはこないんです——(本文より)

中日対巨人の伝説の「10・8決戦」。長嶋茂雄巨人監督に「国民的行事」と言われしめ、視聴率は48・8%を記録、プロ野球界にその歴史を刻みました。著者の吉村功氏は、長年東海テレビ放送の第一線でスポーツ実況を担当。「郭はもう泣いています!」「こんな試合は今まで見たことない!」「時計よ止まれ!」など数々の名言は、今も語り継がれています。本書では氏が実況した優勝決定試合を中心に、ボクシング、マラソン、体操、ゴルフ、競馬など実況の歴史的な場面や秘話を厳選収録。臨場感たっぷりに書き下ろしました。

●四六版並製 256項 ●定価(本体1,500円+税) ●ISBN:978-4-908957-01-7 C0095

著者略歴 吉村 功 (よしむら いさお)

1941年、東京都に生まれる。岐阜市在住。早稲田大学政経学部卒業後、東海テレビ放送に入社。アナウンサーとして数々のスポーツ中継の実況を担当し「イントロの吉村」という強烈な個性を放つ。また、スポーツ選手からの信頼が厚く、氏の地上波最後の放送では、星野仙一氏(元中日ドラゴンズ監督)が解説に駆けつけた。現在は「吉村功のスポーツ・オブ・ドリーム」(岐阜放送・毎週月曜日)のメインパーソナリティーを務め、日夜取材にあたっている。

直取引代行
トランスビュー

桜山社の商品は、直接取引でお届けいたします。配本はございません。物流と決済は、低正味、スピード納品で定評のあるトランスビューが代行いたしますので、新規の手続きは不要です。条件はトランスビューに準じ、随時返品可、送料元払いです。取次ルートご希望の場合は完全買切、返品不可となります。あらかじめご了承の上、1冊からお気軽にお申し付けください。

FAX受付は 0120-999-660

貴店名

アナウンサーは足で喋る

ご担当者様

冊

発行元



桜山社

SAKURAYAMA SHA

桜山社は、今を自分らしく全力で生きている人の思いを大切にします。

〒467-0803 愛知県名古屋瑞穂区中山町5-9-3 TEL:052-853-5678(担当:江草/エグサ)

http://www.sakurayamasha.com info@sakurayamasha.com